

国語採点基準

【注意】 この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号		正答 [例]	採点上の注意	配点			
一	1	㊦ かんけつ	語として採点する。	各 1	8		
		㊧ えつらん					
		㊨ くわだ					
		㊩ 期待					
		㊪ 預					
		㊫ 険					
	2	工		各 1			
3	イ						
二	1	二週間が過ぎれば、子猫の正式な迎え主になれると思ひ、待ち遠しく感じたから。(37字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	4	17		
	2	イ		2			
	3	姉妹関係の不可解で複雑な思ひは、割り切れなくてもいいんだ (28字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3			
	4	(1)	ア			3	
		(2)	Ⅱ	上手に割るコツを知っていて、ていねいに、均等に (23字)		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
			Ⅲ	自分にも相手にも求めてしまう「そうでなければならぬ」という凝り固まったルールを壊してみよう (46字)		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
三	1	知識	2	
	2	頭の中の現状把握をして、どうするのがよいか自分の進む方向を指し示すような働き。(39字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。 4	
	3	(1)	「矛盾するところを見つけよう」という心の準備	3
		(2)	誤りのない正確な表現でなければ、絶対に相手には伝わらないと述べているのに、そう考える理由として挙げている出来事の内容が、誤りのない正確な表現でなくても、伝えたいという思いで相手に伝えられたというもの(99字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。 6
四	1	いて	1	
	2	夢に摩利支天が現れ、自分を祭れば宝物を望みどおりに得られると告げることが三夜続いたこと。(44字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。 3	
	3	I	ウ	IとIIがともに合っているものだけを正答とする。 3
		II	ア	
4	朝廷に仕える身として清らかでありたいと願い、貧しさを厭わないと考えていたから。(39字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。 3		

国語 出題のねらい

言葉に関する基礎的・基本的な知識及び技能、また、現代文（文学的な文章、説明的な文章）及び古典によって、伝え合う力、思考力や想像力などをみる。

各問題のねらい

一は、言葉の特徴や使い方に関する基礎的・基本的な知識及び技能についてみる問題である。

- 1 漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
- 2 熟語の構成について理解している。
- 3 単語の類別について理解している。

二は、文学的な文章について、想像力などを働かせて、場面や登場人物の心情などを的確に捉え、それを適切に表現するなどの力をみる問題である。

- 1 文脈に即して登場人物の心情を的確に捉え、それを適切に表現することができる。
- 2 文脈に即して場面を的確に捉えることができる。
- 3 話の展開に即して登場人物の心情の変化を的確に捉え、それを適切に表現することができる。
- 4 (1) 話の展開に即して場面を的確に捉えることができる。
(2) 観点を明確にして文章を比較し、登場人物の言動の意味を的確に捉え、それを適切に表現することができる。

三は、説明的な文章について、思考力などを働かせて、文章の論理的な構成や展開などを的確に捉え、それを適切に表現するなどの力をみる問題である。

- 1 論理の展開に即して内容を的確に捉えることができる。
- 2 論理の展開に即して内容を的確に捉え、それを適切に表現することができる。
- 3 (1) 目的に応じて必要な内容を的確に捉えることができる。
(2) 文章の構成や論理の展開について評価することができる。

四は、古典について、基礎的な事項の理解、文章の内容などを的確に捉え、それを適切に表現するなどの力をみる問題である。

- 1 歴史的仮名遣いについて理解している。
- 2 指示語の内容を文脈の中での的確に捉え、それを適切に表現することができる。
- 3 文脈に即して場面を的確に捉えることができる。
- 4 文章の展開に即して内容を的確に捉え、古典に表れたものの見方や考え方を適切に表現することができる。